

## 柴崎研究室 現地調査報告

5月15日(日)に柴崎研究室で裏磐梯地下水調査を実施しました。毎年この時期に恒例で行っている現地調査で、今年度初めての研究室メンバー全員そろっての調査でした。参加者は柴崎先生、柴崎研究室大学院生5名、学類4年生2名、自主的に調査へ参加してくれた2年生1名の総勢9名でした。



裏磐梯スキー場山頂にて撮影

まず、磐梯朝日遷移プロジェクトで設置した裏磐梯スキー場地下水観測孔のデータ回収を行いました。次に、銅沼で水位・水温データの回収と水質調査を行いました。胴長をはき、腰まで水に浸かっての調査です。



スキー場でのデータ回収の様子



水質調査の様子



銅沼でのデータ回収の様子



弥六沼でのデータ回収の様子

その後、弥六沼と毘沙門沼で自記水位計データの回収、裏磐梯ビジターセンターで大気圧データの回収を行いました。5月らしいさわやかな天気にも恵まれました。

今年度も裏磐梯の地下水に関するデータを定期的に回収し、分析する予定です。